

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）〔投資信託〕

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	H S B C B I C s オープン
組成会社（運用会社）	H S B C アセットマネジメント株式会社
販売委託元	H S B C アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	主として、投資信託証券*への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長を目指します。 *ファンド名は「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Brazil Equity」「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Indian Equity」「H S B C グローバル・インベストメント・ファンド Chinese Equity」です。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容する方。 この商品は新興国の株式等を主要投資対象としており、先進諸国の市場に比べ価格変動、為替変動が大きくなる可能性があることから、これらのリスクを許容し運用内容について十分ご理解いただける方。
パッケージ化の有無	この金融商品は、複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズ(FOFs)です。主要投資先ファンドは FOFs 専用の商品クラスとなっていますので、個別に購入することはできません。
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、相応しいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット、デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 株価変動リスク：株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。 ■ 信用リスク：株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。 ■ 為替変動リスク：外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。 ■ 流動性リスク：急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。 ■ カントリーリスク：投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。 ■ 税制変更リスク：投資対象国によっては、非居住者の有価証券投資に対して金融取引税が課されたり、保有有価証券の売買益に対してキャピタル・ゲイン課税が適用されたりすることがあります。 <p>※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。</p>
〔参考〕過去1年間の収益率	-4.5%（2025年4月末現在）
〔参考〕過去5年間の収益率	平均 5.6% 最低 -22.9%（2022年9月） 最高 56.4%（2021年3月） （2020年5月～2025年4月の各月末における直近1年間の数字）

※損失リスクの内容および運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、「運用実績」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	1千万口未満：3.30%（税抜3.0%） 1千万口以上：2.75%（税抜2.5%）
継続的に支払う費用（信託報酬など）	実質的に負担する運用管理費用は年率2.03%（税抜1.90%）程度です。 その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。 これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※上記以外に生じる費用を含めて詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。

当該金融商品をお客様が換金・解約しようとする場合には、信託財産留保額はかかりません。

信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
また、市場の閉鎖、海外の銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

お客様が支払う費用（信託報酬）のうち、委託会社から0.825%（税抜0.75%）の手料をいただきます。
これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社は、この商品の組成会社との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当社の営業員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。

(URL) <https://www.nissan-sec.co.jp/im/contrariety/>

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISAの成長投資枠・つみたて投資枠、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

この商品はNISAの成長投資枠の対象です。当社において、iDeCoでの取扱いはありません。

分配金：所得税及び地方税を配当所得として課税（普通分配金に対して20.315%）

換金（解約）時及び償還時：所得税及び地方税を譲渡所得として課税（換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）

※詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」

この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は当社のWebサイトには掲載されていません。最寄りの取扱い各店へご請求下さい。

組成会社が作成した「目論見書」

<https://www.assetmanagement.hsbc.co.jp/ja/individual-investor/funds/brics>

リンク先から、「交付目論見書」をご確認下さい。



金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、印刷物でお渡しします。